

各役員・地区連盟会長様

一般財団法人 千葉県剣道連盟
会長 忍足 功

剣道六・七・八段審査会の実施について

みだしのことについて、別添要項のとおり京都及び愛知に於いて実施されます。
各地区連盟にあつては会員に周知せられ、下記により受審手続きをお願いします。

記

1 申込方法等

- (1) 様式 各連盟一括所定申込書によること。
- (2) 申込先 〒274-0825 船橋市前原西6-5-1-303 習志野市剣道連盟事務局 堀内宛
- (3) 申込期日 令和4年3月4日(金)※必着

2 審査料(全剣連及び県剣連納入分)

六段-13,000円 七段-15,000円 八段-20,000円

3 その他

- (1) 六・七段申込みは、京都・愛知の審査会別に申込書を作成のこと。
また、申込み後都合により受審場所の変更を希望する場合は、4月7日(木)午前中までに書面またはFAXで県剣連事務局までご連絡下さい。【期日厳守下さい】
- (2) 受審申込み後の取消しによる返金申請について、京都審査は4月15日(金)午前中・愛知審査は4月25日(月)午前中までに書面またはFAXで県剣連事務局までご連絡下さい。
- (3) 旧姓・前段取得年月日等必要事項の記入に誤りがないようご注意ください。
- (4) 六・七段受審については京都・愛知いずれか一方しか受審できません。
- (5) 七段受審については、京都では例年の5月審査を4月に実施するため平成28年5月愛知審査会六段合格者は受審資格を認めることとする。
- (6) 八段受審については、5/1~2の2日間で実施されるため、各自1日目・2日目のどちらかの受審希望日【5/1・5/2】を選択して受審者名簿(様式1号-7)八段の欄に明記のこと。※申込後の1日目・2日目の変更は不可。
- (7) 取りまとめ後、受審者名簿一覧を送付するので漏れ等がないか確認のこと。午前の部・午後の部の受付年齢についてもお知らせが届き次第連絡。
- (8) 各段とも日本剣道形審査に不合格になった者は、1年以内に1回のみ再受審できる。
(但し、日本剣道形を受審しない者の再受審は認めない)
- (9) 日本剣道形審査の木刀は、全剣連が準備する。
- (10) 各審査会場とも駐車場が大変少ないので車で会場乗り入れを厳に慎むこと。
- (11) 受審者は健康保険証を持参のこと。

【団体名： 受審者名簿（六段～八段・称号）】

希望会場：京都 / 愛知

番号	受審 段位	性別	フリガナ		生年月日	全剣連番号	年齢	〒番号	住 所	職業	前段級位 取得年月日	取得時 所属県	八段 希望日
			氏 名	ナ									
								〒	住 所				日
								〒	住 所				日
								〒	住 所				日
								〒	住 所				日
								〒	住 所				日
								〒	住 所				日
								〒	住 所				日
								〒	住 所				日
								〒	住 所				日
								〒	住 所				日
								〒	住 所				日
								〒	住 所				日
								〒	住 所				日

※ 段位・男女別に1名分あけてに記載すること。
 ※ 八段受審者(5/1・2)については右端欄にどちらか希望日を記入すること。(日付順)

確認票

登録都道府県名

氏名

年齢

審査当日の体温

緊急時連絡先電話番号

剣道六段審査会（京都）要項

全日本剣道連盟

1. 期 日

- (1) 令和4年4月29日（祝）
- (2) 受付開始・終了および審査開始時刻
 - ア. **49歳以下（49歳含む）**
受付時間 午前9時～午前9時30分まで
審査開始 午前10時（予定）
 - イ. **50歳以上（50歳含む）**
受付時間 午後12時30分～午後1時まで
審査開始 49歳以下実技審査終了後

※受付終了後は、審査の進行上、一切受けません。必ず時間を厳守してください。
また、午前・午後の受審者は入替いで入館しますので、受付時間に合わせて来場してください。

2. 会 場

京都市体育館

（京都市右京区西京極新明町1） 電話 075-315-3741

※別紙案内図参照

3. 主 催

公益財団法人 全日本剣道連盟

4. 審査方法

全日本剣道連盟 剣道称号・段級位審査規則・細則ならびに剣道称号・段位審査実施要領による。

5. 審査科目

- (1) 実 技

※実技審査においては面マスクおよびシールドを着用してください。

- (2) 日本剣道形（実技審査合格者のみ）

※日本剣道形審査において使用する木刀は全剣連で準備します。

6. 受審資格

平成29年4月30日以前に五段を取得した者。

7. 年齢基準

審査日の当日（令和4年4月29日）とする。

8. 申 込 み

- (1) 申込方法 受審を希望する者は、登録連盟を通じて申込みこと。
各都道府県剣道連盟会長は、申込者を一括して本連盟会長宛に送付すること。なお、個人直接の申込は受理しない。
- (2) 申込締切 **令和4年3月18日（金）**
- (3) 申込先 〒102-0074 東京都千代田区九段南 2-3-14
靖国九段南ビル2階
全日本剣道連盟
電話 03-3234-6271 FAX 03-3234-6007
- (4) 申込書

ア 所定の用紙による。

イ 五段位の取得年月日、生年月日は正確に記入すること。
（記載のない場合また虚偽の場合は受審を認めない）

ウ 申込書には審査開催地（京都府）を明確に記入すること。

※各都道府県剣道連盟は受審申込者に受付時間を周知徹底してください。

9. 審査料

各都道府県剣道連盟は、全剣連審査料（含む消費税）1名につき6,600円を下記口座いずれかに一括して振込むこと。

記

1. 郵便振替番号 00120-6-57069
加入者 全日本剣道連盟
2. 三井住友銀行 本店営業部 普通預金 No.3042990
口座名 全日本剣道連盟

10. 合格発表

審査終了後、受審番号により合格者を発表する。後日、合格者決定通知と証書を合格者の各都道府県剣道連盟に送付するとともに全剣連月刊「剣窓」6月号および全剣連ホームページ(<https://www.kendo.or.jp/>)に合格者の氏名を掲載する。

11. 安全管理

参加者は、各自十分健康管理に留意し参加すること。また、参加者は、健康保険証を持参のこと。高齢の参加者については、特に留意のこと。

主催者において、行事实施中、傷害発生の場合は、医師または看護師により応急処置を講じ、病院等で治療を受けられるよう手配する。この場合、当日の治療費（手術、入院費は含まない）は主催者が負担する。なお、主催者は、審査中の参加者の事故に対し（審査会場への往復途上を含む）、傷害保険に加入する。

新型コロナウイルス感染症拡大予防のため、全日本剣道連盟のガイドラインを遵守すること。（全剣連ホームページ参照）

12. 個人情報保護法への対応

※以下を周知してください。

参加者の個人情報（登録県名、漢字氏名、カナ氏名、生年月日、年齢、称号・段位、職業等）は全日本剣道連盟および地方代表団体（各都道府県剣道連盟）が行事運営のために利用する。なお、登録県名、氏名、年齢等の最小限の個人情報は必要の都度、目的に合わせた公表媒体（掲示用紙、ホームページ、剣窓等）に公表することがある。更に、普及発展のためマスコミ関係者に必要な個人情報を提供することがある。

13. 注意事項

- (1) 本審査会には、5月15日（日）愛知県で実施される剣道六段審査会の受審者は、受審できない。
- (2) 受審者は、各都道府県剣道連盟に、本人の申込み受理の確認を審査会前日までに行い、参加すること。
- (3) 審査会場に、車での来場は一切禁止とする。
- (4) 日本剣道形審査に不合格となった受審者は、再受審が認められる。
ただし、当日日本剣道形を受審しない者の再受審は認めない。
なお、本審査日より1年経過後は、再受審は無効となるので、留意すること。

※ 本審査会は、審査運営関係者および受審者のみとし、見学者は一切お断りします。

受審者は、受付時間に来場し審査が終了し合格発表後、会場から退出してください。

※ 本審査会では、入場時体温測定を実施し37.5度以上ある方は受審できません。

参加者は、必ずマスクを着用してください。

参加者は、入場時「確認票」を提出してください。

※ 「確認票」がない場合は入館できません。

剣道七段審査会（京都）要項

全日本剣道連盟

1. 期 日

- (1) 令和4年4月30日（土）
- (2) 受付開始・終了および審査開始時刻
 - ア. **54歳以下（54歳含む）**
受付時間 午前9時～午前9時30分まで
審査開始 午前10時（予定）
 - イ. **55歳以上（55歳含む）**
受付時間 午後12時30分～午後1時まで
審査開始 54歳以下実技審査終了後

※受付終了後は、審査の進行上、一切受け付けません。必ず時間を厳守してください。
また、午前・午後の受審者は入替えて入館しますので、受付時間に合わせて来場してください。

2. 会 場

京都市体育館

（京都市右京区西京極新明町1） 電話 075-315-3741

※別紙案内図参照

3. 主 催

公益財団法人 全日本剣道連盟

4. 審査方法

全日本剣道連盟 剣道称号・段級位審査規則・細則ならびに剣道称号・段位審査実施要領による。

5. 審査科目

- (1) 実 技

※実技審査においては面マスクおよびシールドを着用してください。

- (2) 日本剣道形（実技審査合格者のみ）

※日本剣道形審査において使用する木刀は全剣連で準備します。

6. 受審資格

平成28年4月30日以前に六段を取得した者。

※なお、平成28年5月愛知県での剣道六段審査会合格者も含まれます。

7. 年齢基準

審査日の当日（令和4年4月30日）とする。

8. 申 込 み

- (1) 申込方法 受審を希望する者は、登録連盟を通じて申込むこと。
各都道府県剣道連盟会長は、申込者を一括して本連盟会長宛に送付すること。なお、個人直接の申込は受理しない。
- (2) 申込締切 **令和4年3月18日（金）**
- (3) 申 込 先 〒102-0074 東京都千代田区九段南 2-3-14
靖国九段南ビル2階
全日本剣道連盟
電話 03-3234-6271 FAX 03-3234-6007
- (4) 申 込 書
 - ア 所定の用紙による。
 - イ 六段位の取得年月日、生年月日は正確に記入すること。
（記載のない場合また虚偽の場合は受審を認めない）

ウ 申込書には審査開催地（京都府）を明確に記入すること。
※各都道府県剣道連盟は受審申込者に受付時間を周知徹底してください。

9. 審査料

各都道府県剣道連盟は、全剣連審査料（含む消費税）1名につき7,700円を下記口座いずれかに一括して振込むこと。

記

- 郵便振替番号 00120-6-57069
加入者 全日本剣道連盟
- 三井住友銀行 本店営業部 普通預金 No.3042990
口座名 全日本剣道連盟

10. 合格発表

審査終了後、受審番号により合格者を発表する。後日、合格者決定通知と証書を合格者の各都道府県剣道連盟に送付するとともに全剣連月刊「剣窓」6月号および全剣連ホームページ(<https://www.kendo.or.jp/>)に合格者の氏名を掲載する。

11. 安全管理

参加者は、各自十分健康管理に留意し参加すること。また、参加者は、健康保険証を持参のこと。高齢の参加者については、特に留意のこと。

主催者において、行事实施中、傷害発生の場合は、医師または看護師により応急処置を講じ、病院等で治療を受けられるよう手配する。この場合、当日の治療費（手術、入院費は含まない）は主催者が負担する。なお、主催者は、審査中の参加者の事故に対し（審査会場への往復途上を含む）、傷害保険に加入する。

新型コロナウイルス感染症拡大予防のため、全日本剣道連盟のガイドラインを遵守すること。（全剣連ホームページ参照）

12. 個人情報保護法への対応

※以下を周知してください。

参加者の個人情報（登録県名、漢字氏名、カナ氏名、生年月日、年齢、称号・段位、職業等）は全日本剣道連盟および地方代表団体（各都道府県剣道連盟）が行事運営のために利用する。なお、登録県名、氏名、年齢等の最小限の個人情報は必要の都度、目的に合わせた公表媒体（掲示用紙、ホームページ、剣窓等）に公表することがある。更に、普及発展のためマスコミ関係者に必要な個人情報を提供することがある。

13. 注意事項

- 本審査会には、5月14日（土）愛知県で実施される剣道七段審査会の受審者は、受審できない。
- 受審者は、各都道府県剣道連盟に、本人の申込み受理の確認を審査会前日までにを行い、参加すること。
- 審査会場に、車での来場は一切禁止とする。
- 日本剣道形審査に不合格となった受審者は、再受審が認められる。
ただし、当日日本剣道形を受審しない者の再受審は認めない。
なお、本審査日より1年経過後は、再受審は無効となるので、留意すること。

**※ 本審査会は、審査運営関係者および受審者のみとし、見学者は一切お断りします。
受審者は、受付時間に来場し審査が終了し合格発表後、会場から退出してください。**

**※ 本審査会では、入場時体温測定を実施し37.5度以上ある方は受審できません。
参加者は、必ずマスクを着用してください。**

参加者は、入場時「確認票」を提出してください。

※ 「確認票」がない場合は入館できません。

剣道八段審査会（京都）要項

全日本剣道連盟

1. 期 日

- (1) 令和4年5月1日（日）・2日（月）
第一次実技審査・第二次実技審査・日本剣道形審査
- (2) 第一次実技審査受付開始・終了および審査開始時刻
2日間とも、次による。

[午前の部]

受付時間 午前9時～午前9時30分まで

審査開始 午前10時（予定）

[午後の部]

受付時間 午後12時30分～午後1時まで

審査開始 午前の部第一次実技審査終了後

- ※ なお、審査は2日に分けて行うため、1日目と2日目の午前の部・午後の部の受付年齢は、申込締切後、各都道府県剣道連盟に通知するとともに、全剣連月刊「剣窓」5月号および全剣連ホームページ(<https://www.kendo.or.jp/>)に掲載いたします。

※受付終了後は、審査の進行上、一切受けません。必ず時間を厳守してください。
また、午前・午後の受審者は入替えて入館しますので、受付時間に合わせて来場してください。

2. 会 場

京都市体育館

（京都市右京区西京極新明町1） 電話 075-315-3741

※別紙案内図参照

3. 主 催

公益財団法人 全日本剣道連盟

4. 審査方法

全日本剣道連盟 剣道称号・段級位審査規則・細則ならびに剣道称号・段位審査実施要領による。

5. 審査科目

2日間とも、次による。

- (1) 第一次実技
- (2) 第二次実技（第一次実技審査合格者による）

※実技審査においては面マスクおよびシールドを着用してください。

- (3) 日本剣道形（第二次実技審査合格者による）

※日本剣道形審査において使用する木刀は全剣連で準備します。

6. 受審資格

平成24年5月31日以前に七段を取得し、年齢満46歳以上で修業年限10年以上の者。

7. 年齢基準

審査日の当日（1日目は令和4年5月1日、2日目は令和4年5月2日）とする。

8. 申 込 み

- (1) 申込方法 受審を希望する者は、1日目（5月1日）、2日目（5月2日）のどちらかの受審希望日を選択し、登録連盟を通じて申込むこと。

各都道府県剣道連盟会長は、申込者を一括して本連盟会長宛に送付すること。なお、個人直接の申込は受理しない。

※各都道府県剣道連盟内において、受審希望日に大きな差異が生じる場合には、事前に各剣連内で人員調整を行うこともあり、この場合はご協力をお願いします。

- (2) 申込締切 令和4年3月18日（金）

(3) 申込先 〒102-0074 東京都千代田区九段南 2-3-14
靖国九段南ビル 2 階
全日本剣道連盟
電話 03-3234-6271 FAX 03-3234-6007

(4) 申込書 ア 所定の用紙による。
イ 七段位の取得年月日、生年月日は正確に記入すること。
(記載のない場合また虚偽の場合は受審を認めない)

9. 審査料

各都道府県剣道連盟は、全剣連審査料(含む消費税)1名につき8,800円を下記口座いずれかに一括して振込むこと。

記

1. 郵便振替番号 00120-6-57069
加入者 全日本剣道連盟
2. 三井住友銀行 本店営業部 普通預金 No.3042990
口座名 全日本剣道連盟

10. 合格発表

審査終了後、受審番号により合格者を発表する。後日、合格者決定通知と証書を合格者の各都道府県剣道連盟に送付するとともに全剣連月刊「剣窓」6月号および全剣連ホームページ(<https://www.kendo.or.jp/>)に合格者の氏名を掲載する。

11. 安全管理

参加者は、各自十分健康管理に留意し参加すること。また、参加者は、健康保険証を持参のこと。高齢の参加者については、特に留意のこと。

主催者において、行事实施中、傷害発生の場合は、医師または看護師により応急処置を講じ、病院等で治療を受けられるよう手配する。この場合、当日の治療費(手術、入院費は含まない)は主催者が負担する。なお、主催者は、審査中の参加者の事故に対し(審査会場への往復途上を含む)、傷害保険に加入する。

新型コロナウイルス感染症拡大予防のため、全日本剣道連盟のガイドラインを遵守すること。
(全剣連ホームページ参照)

12. 個人情報保護法への対応

※以下を周知してください。

参加者の個人情報(登録県名、漢字氏名、カナ氏名、生年月日、年齢、称号・段位、職業等)は全日本剣道連盟および地方代表団体(各都道府県剣道連盟)が行事運営のために利用する。なお、登録県名、氏名、年齢等の最小限の個人情報は必要の都度、目的に合わせた公表媒体(掲示用紙、ホームページ、剣窓等)に公表することがある。更に、普及発展のためマスコミ関係者に必要な個人情報を提供することがある。

13. 注意事項

- (1) 受審者は、各都道府県剣道連盟に、本人の申込み受理の確認を審査会前日までに、参加すること。
 - (2) 審査会場に、車での来場は一切禁止とする。
 - (3) 日本剣道形審査に不合格となった受審者は、再受審が認められる。
ただし、当日日本剣道形を受審しない者の再受審は認めない。
なお、本審査日より1年経過後は、再受審は無効となるので、留意すること。
- ※ 本審査会は、審査運営関係者および受審者のみとし、見学者は一切お断りします。
受審者は、受付時間に来場し審査が終了し合格発表後、会場から退出してください。
- ※ 本審査会では、入場時体温測定を実施し37.5度以上ある方は受審できません。
参加者は、必ずマスクを着用してください。
参加者は、入場時「確認票」を提出してください。
- ※ 「確認票」がない場合は入館できません。

案内図

京都市体育館

住所 京都市右京区西京極新明町 1

電話 075-315-3741

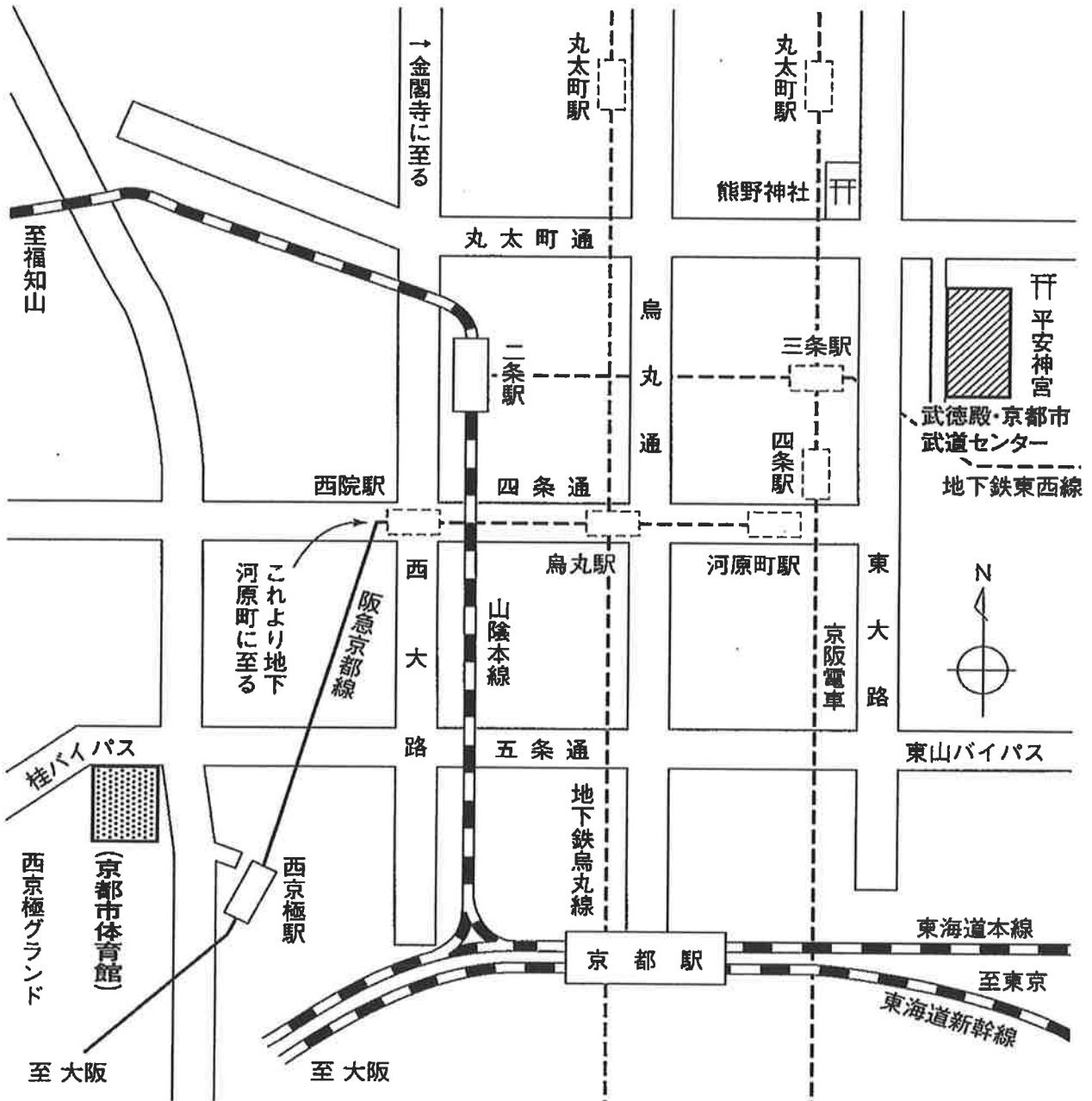
交通・阪急電鉄「西京極駅」下車 約150メートル
 ・市バス「西京極運動公園前」下車 徒歩1分

武徳殿・京都市武道センター

住所 京都市左京区聖護院円頓美町 46 番地の 2

電話 075-751-1255

交通・市バス「熊野神社前」下車 徒歩1分
 ・市バス「京都会館美術館前」下車 徒歩3分



- (3) 申込先 〒102-0074 東京都千代田区九段南 2-3-14
靖国九段南ビル 2階 全日本剣道連盟
電話 03-3234-6271 FAX 03-3234-6007

(4) 申込書

- ア 各段位ごとに所定の用紙による。
イ 現在受有段位の取得年月日、生年月日は正確に記入すること。
(記載のない場合また虚偽の場合は受審を認めない)
ウ 剣道七・六段申込書には審査開催地(愛知県)を明確に記入すること。

※各都道府県剣道連盟は受審申込者に受付時間を周知徹底してください。

9. 審査料

各都道府県剣道連盟は、全剣連審査料(含む消費税)1名につき(七段)7,700円、(六段)6,600円を下記口座いずれかに一括して振込むこと。

記

- 郵便振替番号 00120-6-57069
加入者 全日本剣道連盟
- 三井住友銀行 本店営業部 普通預金 No. 3042990
口座名 全日本剣道連盟

10. 合格発表

審査終了後、受審番号により合格者を発表する。後日、合格者決定通知と証書を合格者の各都道府県剣道連盟に送付するとともに全剣連月刊「剣窓」7月号および全剣連ホームページ(<https://www.kendo.or.jp/>)に合格者の氏名を掲載する。

11. 安全管理

参加者は、各自十分健康管理に留意し参加すること。また、参加者は、健康保険証を持参のこと。高齢の参加者については、特に留意のこと。

主催者において、行事实施中、傷害発生の場合は、医師または看護師により応急処置を講じ、病院等で治療を受けられるよう手配する。この場合、当日の治療費(手術、入院費は含まない)は主催者が負担する。なお、主催者は、審査中の参加者の事故に対し(審査会場への往復途上を含む)、傷害保険に加入する。

新型コロナウイルス感染症拡大予防のため、全日本剣道連盟のガイドラインを遵守すること。(全剣連ホームページ参照)

12. 個人情報保護法への対応

※以下を周知してください。

参加者の個人情報(登録県名、漢字氏名、カナ氏名、生年月日、年齢、称号・段位、職業等)は全日本剣道連盟および地方代表団体(各都道府県剣道連盟)が行事運営のために利用する。なお、登録県名、氏名、年齢等の最小限の個人情報は必要の都度、目的に合わせた公表媒体(掲示用紙、ホームページ、剣窓等)に公表することがある。更に、普及発展のためマスコミ関係者に必要な個人情報を提供することがある。

13. 注意事項

- 本審査会には、4月29日(祝)京都府で実施される剣道六段審査会、4月30日(土)京都府で実施される剣道七段審査会の受審者は、受審できない。
- 受審者は、各都道府県剣道連盟に、本人の申込み受理の確認を審査会前日までにに行い、参加すること。
- 審査会場に、車での来場は一切禁止とする。
- 日本剣道形審査に不合格となった受審者は、再受審が認められる。
ただし、当日日本剣道形を受審しない者の再受審は認めない。
なお、本審査日より1年経過後は、再受審は無効となるので、留意すること。

※本審査会は、審査運営関係者および受審者のみとし、見学者は一切お断りします。

受審者は、受付時間に来場し審査が終了し合格発表後、会場から退出してください。

※本審査会では、入場時体温測定を実施し37.5度以上ある方は受審できません。

参加者は、必ずマスクを着用してください。

参加者は、入場時「確認票」を提出してください。

※「確認票」がない場合は入館できません。

剣道七段および六段審査会（愛知）要項

全日本剣道連盟

1. 期 日

(1) 七段審査会

- ① 令和4年5月14日（土）
- ② 受付開始・終了および審査開始時刻
 - ア. 54歳以下（54歳含む）
受付時間 午前9時～午前9時30分まで
審査開始 午前10時（予定）
 - イ. 55歳以上（55歳含む）
受付時間 午後12時30分～午後1時まで
審査開始 54歳以下実技審査終了後

(2) 六段審査会

- ① 令和4年5月15日（日）
- ② 受付開始・終了および審査開始時刻
 - ア. 49歳以下（49歳含む）
受付時間 午前9時～午前9時30分まで
審査開始 午前10時（予定）
 - イ. 50歳以上（50歳含む）
受付時間 午後12時30分～午後1時まで
審査開始 49歳以下実技審査終了後

※受付終了後は、審査の進行上、一切受けません。必ず時間を厳守してください。
また、午前・午後の受審者は入替えて入館しますので、受付時間に合わせて来場してください。

2. 会 場

名古屋市枇杷島スポーツセンター

（愛知県名古屋市西区枇杷島1-1-2） 電話 052-532-4121

※別紙案内図参照

3. 主 催

公益財団法人 全日本剣道連盟

4. 審査方法

全日本剣道連盟 剣道称号・段級位審査規則・細則ならびに剣道称号・段位審査実施要領による。

5. 審査科目

七段・六段とも、次による。

(1) 実 技

※実技審査においては面マスクおよびシールドを着用してください。

(2) 日本剣道形（実技審査合格者のみ）

※日本剣道形審査において使用する木刀は全剣連で準備します。

6. 受審資格

(1) 七段

平成28年5月31日以前に六段を取得した者。

(2) 六段

平成29年5月31日以前に五段を取得した者。

7. 年齢基準

審査日の当日（七段は令和4年5月14日、六段は令和4年5月15日）とする。

8. 申 込 み

(1) 申込方法

受審を希望する者は、登録連盟を通じて申込むこと。
各都道府県剣道連盟会長は、申込者を一括して本連盟会長宛に送付すること。
なお、個人直接の申込は受理しない。

(2) 申込締切 **令和4年3月18日（金）**

剣道七・六段審査会 会場案内図

名古屋市枇杷島スポーツセンター

住所 〒451-0053

愛知県名古屋市西区枇杷島 1-1-2

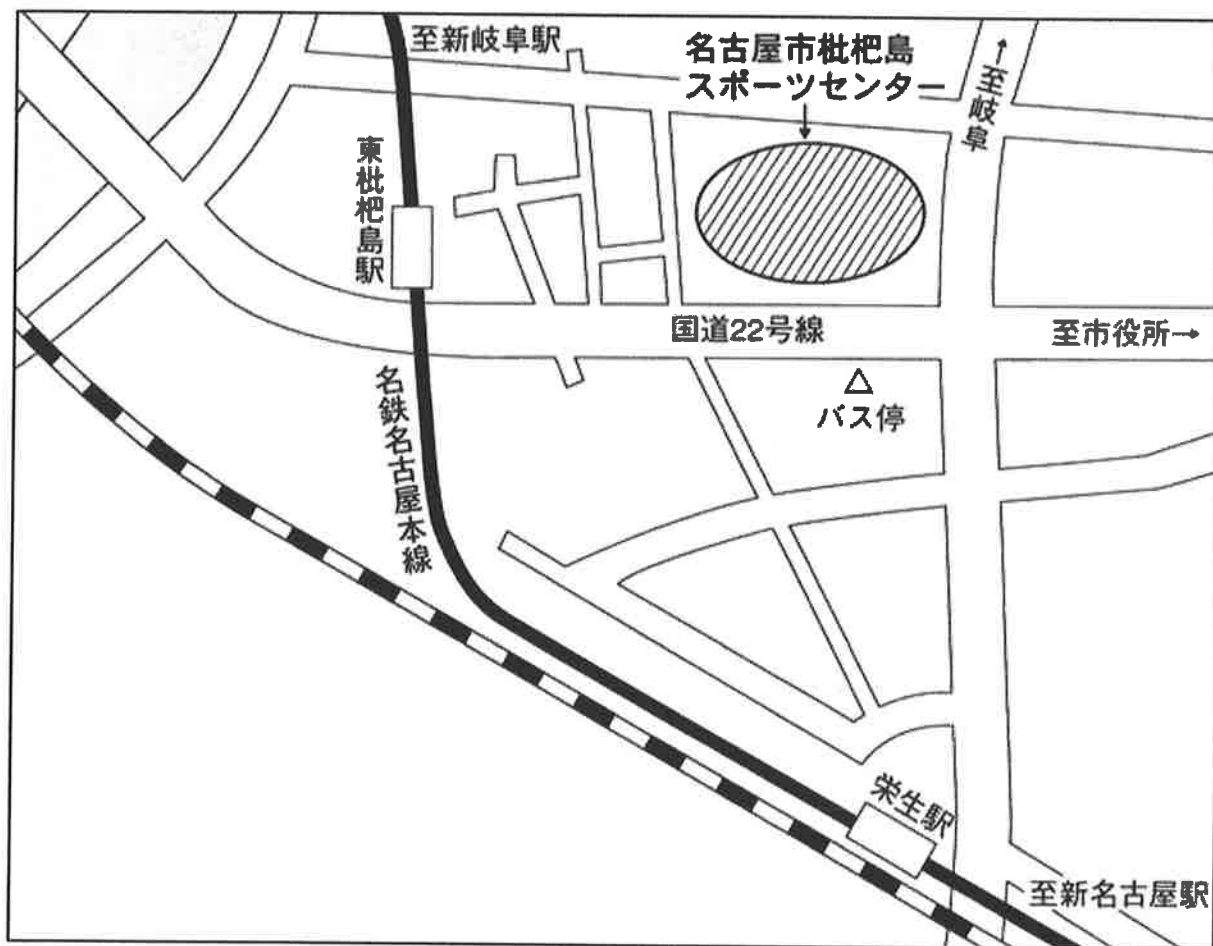
*下記案内図参照

電話番号 052-532-4121

交通 ●名鉄 名古屋本線 「東枇杷島駅」下車 徒歩約5分
名古屋本線 「栄生駅」下車 徒歩約10分

●市バス 各駅11系統 名古屋駅←→名古屋駅
各駅26系統 名古屋→(押切)→平田住宅
各駅29 名古屋駅←→名古屋駅
栄27(西巡回) 栄←→栄
いずれも「枇杷島スポーツセンター」下車 すぐ

交通案内図



※なお、受審者の方は会場の駐車台数が少ないことと、付近の違法駐車による苦情のことから車の利用はご遠慮ください。

受 審 者 各 位

公益財団法人 全日本剣道連盟

審査における新型コロナウイルス感染症対策

審査当日は、下記事項に十分注意願います。

- ① 審査当日、発熱や風邪のような症状がある場合は受審できません。
- ② 見学者、付き添いは入場をお断りします。
- ③ 施設入口では、各々2メートル以上間隔をとって並んでください。
- ④ 施設入口で、体温測定を行い、あらかじめ配布した「確認票」を提出願います。
- ⑤ 施設内は、必ずマスクをしてください。
- ⑥ 施設入場後、受付をして受審カードをもらい、観覧席で着替えて待機願います。
- ⑦ 観覧席では、隣同士間隔をあけ（1席以上空ける）着席願います。
- ⑧ 女子の方は、更衣室で密接状態にならないよう交代で使用する等注意してください。
- ⑨ 実技審査は、面マスクおよびシールドを着用してください。
- ⑩ 実技受審番号は、各会場ごとに呼び出された方のみ、審査会場に集合してください。
- ⑪ 実技合格者は、係員の指示で形審査会場に移動します。
- ⑫ 実技不合格者は、速やかに更衣を行い退館願います。
- ⑬ 受付、トイレ等にアルコール消毒液が準備されているので、各自消毒してください。
- ⑭ 施設内では、フィジカル・ディスタンス（人と人の距離を最低でも1メートル、できれば2メートル）を保つようにしてください。

各都道府県剣道連盟 御中

全日本剣道連盟

【事務連絡】

全日本剣道連盟主催の審査会に参加の際には、必ず「確認票」に必要事項を記入し、審査会当日に持参していただくこととなっております。しかし、「確認票」を忘れてくる参加者が多数いらっしゃいますので、各剣道連盟におかれましては、支部の剣道連盟および所属の団体へ、要項一式を送付する際に注意喚起していただくようお願い申し上げます。

【大会等におけるビデオ撮影等について】

全剣連が主催する大会、審査会、講習会及びその他の行事（以下「大会等」という。）における写真・動画の撮影及び音声の録音（以下「ビデオ撮影等」という。）並びに撮影した映像及び録音した音声（以下「撮影映像等」という。）の取扱いについては、次のとおりとするほか、各大会等の開催要項で定めるところに従うこと。

1 大会等の会場において、以下の条項に従って個人利用の目的でビデオ撮影等を行うことは差支えないが、営利目的又は不特定多数の者に公開若しくは頒布する目的で、これを行うことは禁止する。ただし、全剣連から許諾を得て行う場合はこの限りでない。

2 大会等の会場におけるビデオ撮影等は、これを禁止されていない場所で、大会等の運営を妨げないような機材、方法によることとし、他人に迷惑を及ぼさないよう配慮すること。

3 大会等の会場における撮影映像等及びこれらのデータについては、有償、無償にかかわらずこれを不特定多数の者に頒布したり、又はインターネット上やその他の方法でこれを公開して拡散させたりしないこと。ただし、全剣連から許諾を得て行う場合はこの限りでない。

以上